

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	市民文化スポーツ局 スポーツ部 スポーツ振興課
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

1 指定概要

施設概要	名称	的場池球場等3スポーツ施設	施設類型	目的・機能
	所在地	八幡西区的場町1番2号	I	— ②
	設置目的	スポーツの普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達及び明るく豊かな市民生活の形成に資する。		
利用料金制	非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制			
	インセンティブ制	有・無	ペナルティ制	有・無
指定管理者	名称	株式会社スピナ		
	所在地	八幡東区平野二丁目11番1号		
指定管理業務の内容	1 管理運営に関する業務 ・受付、使用許可に関する業務（利用調整、許可に係る業務） ・清掃、警備、建物等保守点検業務 2 その他管理運営業務 ・事業及び収支計画書、各種報告書の提出 ・関係機関との連絡調整 ・地域や類似施設との連携に関する業務 3 利用促進に関する業務 ・イベントや広報活動等による利用促進など 4 自主事業 ・市民のスポーツ振興に資する事業（スポーツ教室等）等の実施など			
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日			

【所 見】

【施設利用について】

満足度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
目標値	96.0%以上	96.0%以上	96.0%以上	96.0%以上
実績(とても良かった・良かった)	97.7% (28.6%・69.1%)	97.1% (42.0%・55.1%)	98.4% (42.9%・55.5%)	98.1% (36.6%・61.5%)

【職員対応について】

満足度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
目標値	97.0%以上	97.0%以上	97.0%以上	97.0%以上
実績(とても良かった・良かった)	98.1% (35.1%・63.0%)	98.3% (45.6%・52.7%)	98.7% (43.7%・55.0%)	98.9% (44.2%・54.7%)

※ R4・・・評価対象年度

- ・施設利用について、「とても良かった・良かった」の評価が98.1%で、職員対応について、「とても良かった・良かった」が98.9%となり高い満足度を得ている。
- ・月に3回程度、用具や施設内の破損箇所を点検している。また花壇・植え込みなどの清掃・剪定を定期的に行い、安全で気持ち良く施設を使って頂ける施設作りに取り組んでいる。
- ・コミュニケーションを密に取ることで、利用者ニーズを汲み取れるよう心掛け、真摯に対応していること、また、すぐには実現できない場合には、理由や現状を丁寧に説明し、理解を得られるよう取り組んでいることが評価されたものとする。

2 効率性の向上等に関する取組み

(1) 経費の低減等

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取り組みがなされ、その効果があったか。
- ② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。
- ③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

【所 見】

【維持管理経費】

(単位:円)

区 分	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	前年度比較
委託料	2,561,025	2,600,604	3,991,554	3,973,794	▲17,760
修繕費	4,654,287	5,420,856	3,601,625	3,973,090	371,465
光熱水費	4,959,402	4,509,280	4,577,911	6,006,061	1,428,150
人件費	25,078,733	25,080,626	25,307,054	22,179,512	▲3,127,542
その他経費	1,034,241	1,176,300	882,234	1,078,651	196,417
合計	38,287,688	38,787,666	38,360,378	37,211,108	▲1,149,270
予算	38,842,429	38,883,000	40,661,000	38,993,000	

※ . . . 評価対象年度

- ・維持管理経費は前年度比で1,149千円の減少となった。
- ・軽微な補修等は自社対応することで、委託料等の削減に努めた。

(2) 収入の増加

- ① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。

[所見]

【施設使用料収入】

(単位：円)

区分	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	前年度比較
的場池体育館	6,351,157	5,657,470	4,103,250	6,214,611	2,111,361
的場池球場	1,528,068	1,683,724	1,771,901	2,063,913	292,012
的場池弓道場	639,861	687,600	612,310	938,130	325,820
収入計	8,519,086	8,028,794	6,487,461	9,216,654	2,729,193

※ . . . 評価対象年度

- ・使用料収入については前年比で2,729千円の増加となった。
- ・主な要因として新型コロナによる臨時休業がなかったこと等が考えられる。

3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み

(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況

- ② 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。
- ② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。
- ③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。

[所見]

- ・体育館・球場・弓道場で大会が重なることもあり、車両や利用者の動線について大会主催者と綿密に協議を行うことで安全かつ円滑に大会が運営出来るよう努めている。
- ・スポーツ施設の管理運営経験者を適正配置し、専門的な知識・技術を共有することで、職員全体の資質の向上、標準化に努めている。
- ・実技指導や講習会を開催しグラウンド整備の技術向上を図るとともに、他施設のグラウンドキーパー間の相互協力体制を整えることで施設を良好な状態に維持している。

(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など

- ① 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されたか。
- ② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。
- ③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。
- ④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。
- ⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。
- ⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。
- ⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。

[所見]

- ・スピナグループ企業の教育プログラムやマニュアルも活用し、個人情報の管理、安全

対策等に関する教育に熱心に取り組んでいる。

- ・施設の公共性・公平性を担保していく為に「条例に基づいた運営」を心がけ、利用者の平等利用に努めている。
- ・スピナ本社の管理スタッフによる「職場安全パトロール」や定期パトロール、また、施設間の事故事例や未然の防止策等の情報の共有化を図っている。
- ・毎日2回施設の内外を巡回することで、施設や設備、用具の不具合を早期に発見し、事故の未然防止に努めている。

【総合評価】

[所見]

- ・利用者数は前年度比で42千人、使用料収入は2,729千円の増加となった。
- ・軽微な補修を自社対応する等の取り組みにより、維持管理経費は前年度比で1,149千円の減少となった。
- ・実技指導や講習会を開催しグラウンド整備の技術向上を図るとともに、他施設のグラウンドキーパー間の相互協力体制を整えることで施設を良好な状態に維持している。

[今後の対応]

- ・今後もコミュニケーションを密にし、利用者に満足していただけるよう取り組んでみたい。

